30億4,387万円

12.0%

「一般会計」 市の会計は

は行政を運営するために必要な、

基本的な収支を管理する会計です

「一般会計」と「特別会計」に分かれています

254億1,899万円 (前年度比+2億9,597万円)

労働・農林・商工費 消防費 4億6,743万円 1.8% 7億6,208万円 3.0% 公債費・諸支出金 8億398万円 3.2% 2億3,534万円 0.9% 19 億 657 万円 7.5% 民生費 教育費 118億4,151万円 〈目的別〉 28 億 662 万円 46.6% 11.0% 総務費 衛生費

歳出を市民1人あたりに換算すると 46万6370円

14.0%

35億5,159万円

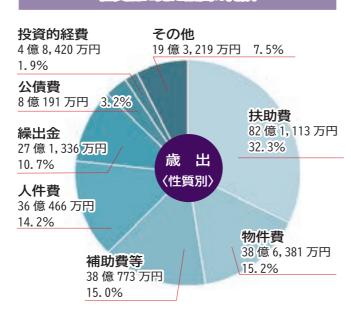
民生費(高齢の方や障害のある方、 保育などの福祉の充実に)	217, 260 円
総務費(コミュニティの振興や行政運営に)	65,162円
衛生費(市民の健康を守ることやご み処理などに)	55,847円
教育費(学校教育や文化・スポーツの振興に)	51,494円
土木費(道路や公園、市街地の整備に)	34,980円
公債費(市が借り入れた市債などの 返済に)	14,713円
消防費(火災や地震など災害に備えて)	13,982円
労働・農林・商工費(産業振興や消費者行政に)	8,576円
議会費(議会の運営に)	4,318円
諸支出金(土地開発公社への利子補給に)	38 円

※令和5年1月1日現在の住民基本台帳人口54,504人

歳入総額 266 億 443 万円 (前年度比+4,833万円)

市債 3億9,400万円 使用料および手数料 3億7,482万円 1.4% 地方交付税 保育料などの負担金 7億6,462万円 2.9% 8,429万円 0.3% 地方譲与税などの交付金 21 億 9, 163 万円 8.2% 市税 繰越金·繰入金。 103 億 3,430 万円 歳入 諸収入など 38.8% 27億8,854万円 10.5% 国庫支出金 都支出金 59 億 7,446 万円 36億9,777万円 22.5% 13.9%

性質別に見た歳出の内訳



《各会計決算の状況》

(単位:万円) 歳出 歳 区分 対前年度 差引額 対前年度 決算額 決算額 増減額 増減額 11 億 8,544 -般会計 266 億 443 4,833 254億1,899 2億9,597 国民健康保険事業 57億8,748 ▲ 1 億 557 1億8,810 **▲** 7, 745 55 億 9,938 会計 後期高齢者医療会計 15 億 849 1億5,590 14億9,319 1億8,953 1,530 介護保険事業会計 40 億 4,647 1 億 2,666 39億4,328 1億1,735 1億 319 羽村駅西口土地区 622 2 億 6,068 13億5,694 2億9,305 4,928 画整理事業会計

○投資的経費(社会資本形成となる建設 事などによる増 事業費) …武蔵野小学校体育館改修工 (5·0%)

令和 4 年度決算報告

経常収支比率が上昇し、財政は硬直化が進んだ状況 市税収入は増加 引き続き行財政改革を推進

問合せ 財政課例 319

令和4年度は、個人所得の増加や製造業を中心とした市内企 業の業績が上向いたことなどにより市民税が増加し、歳入全体 としては前年度から 0.2%の増加となりました。

一方歳出は、効率的・効果的な事業の執行に努めましたが、 物価高騰や社会保障費の増加などの影響を受け、前年度から 1.2%増加した状況にあり、市の財政は依然として厳しい局面 にあります。

不透明な社会経済状況の中、今後の財政需要を踏まえ、引き 続き、持続可能な財政運営を目指して、行財政改革を推進し、 経常経費の抑制と財源確保に努めていきます。

令和4年度の主な事業

- ○富士見小学校屋上防水 および外壁改修工事
- ○武蔵野小学校体育館改修
- ○シルバー人材センター 空調機器取替工事

ナウイル 事業や燃料価格 とした新型コロナウ 加や基金積立金の増額に加え、 歳出総額 -基金積立金の増額に加え、新型コロ学校などに係る普通建設事業費の増級出総額は、254億1899万円 スワクチン 物価高騰対策を実施 接種事業をはじ ルス感染症対 策 め

業績が製造業を中心に上向い りました。市民税法人分は、 から9693万円 とした個人所得の増加により 市民税個人分は、 歳入全体に占める市税の割合は 前年度から851 前年度を (2·8%) 3 1 % 営業所得をはじめ 前年度に比べ 市税全体では 8万円 市内企業の たことが反 の増とな イン 前年度 23

○扶助費(子どもや障害のある方などを

などによる減

\(\begin{aligned} \begin{ali

映され、 なり、 38 ・8 % で、 て3億1074万円 0%) の増となりました。 03億3430万円で、

○物件費(需用費・委託料などの消費的 〇補助費等(団体などへ 補助金、 経費) 事務組合負担金など) 接種事業に係る委託料の増加などによ 世帯等に対する臨時特別給付金が減少 援助するための経費)…住民税非課税 したことなどによる減 (△8・9%) …新型コロナウイルスワクチン 原油価格·物価高騰対策助成

加などによる増 国民健康保険事業会計への繰出金の (特別会計に支出する経費) 3:2%

〇繰出金

物価高騰対策事業の実施などによる増

金などのコロナ禍における燃料価格

0)

…生活応援事業 助成金や一部

の増となりま 前年度に比べて4833万円 市の主な収入源で 歳入総額は、 26 6 億 4 0

ある市 税につ 3万円で、 2 %

〇人件費

(議員などの報酬)

職員の

給与

など)

…新型コロナウイルスワクチン

接種事業に係る医師などの報酬の減少

2億9597万円 ■性質別経費 主な対前年度比増減要因は次のとおり í ました。

7

したことなどにより、 ・2%) の増となる

8 広報はむら 5.11.1 広報はむら 5.11.1 7